1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2018 年 9 月 5 日発行 SSKP 通巻 6973 号

SSKP はれのちくもり

棕櫚亭通信　第 104 号

多摩棕櫚亭協会

H29 年度事業報告 ＆ H30 年度事業計画のご報告

観測史上初ともいわれる酷暑が続いている今年の夏ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。棕櫚亭の各事業所でも合言葉は「水分補給」になり、熱中症に気を付けながら毎日活動しています。

今年の春から夏にかけては、呉秀三による私宅監置の報告書が出されてから 100 年を記念しての映画上映や特集番組、またやまゆりの事件を受けて支援者が自分に問うという視点での番組もいくつか目にしました。これら以外にも、この夏は何かと精神疾患や障害について取り上げている番組が増えたような気がします。自分たちも含め多くの人にとって知る機会が増えたことの意義を感じる一方で、その都度どう感じたのか・自分たちの活動とのつながりはどこにあるのかを一歩立ち止まって考えないと流されてしまうな、と思っているところです。

さて今回号では少し遅くなりましたが、29 年度の活動報告及び会計報告と、今年度の活動計画をお伝えします。活動報告会でお会いできなかった方々にもぜひ棕櫚亭の現状を知っていただきたくまとめましたので、どうぞお読みください。また、6 月 23 日に行いました活動報告会・講演会の様子を、簡単ではありますが 7 ページにてご紹介しています。ご覧ください。

（　常務理事・高橋　しのぶ　）

法人本部

新体制が本格的にスタートした 29 年度は、組織作りとその安定が第一課題となりました。新経営陣の各々の役割分担を始め、職員との共有や情報交換の機会を今まで以上に増やし、新しい組織の基盤作りをしました。並行して、天野前理事長を講師に招いたゼミ方式や、外部講師を招いた研修など様々なスタイルでの人材育成にも力を入れて取り組みました。また、人事考課導入以来行っている目標管理面接も定着し、職員間の振り返りやコミュニケーションの場として有効に活用されてきています。雇用管理面については、コンサルタントを招いて非常勤職員の処遇の見直しを行ないました。話し合いを重ねながら目標通り 3%アップの改正となりました。これで、一昨年の常勤職員の見直しと併せて職員全体の処遇改善が一旦の着地をみたところです。

さらに、地域貢献への取り組みですが、28 年度から始まった「ラボ・くにスタ（国立公民館の学習支援）」、「おいしい時間（市内こども食堂）」への配食サービスが、定期的に行われ好評を得ています。また、それに伴う関係機関同士の職員交流も出てきました。その他、棕櫚亭 I の絵画ワークショップや、ピアスを使った高校生・大学生の体験実習の受け入れなど、「食」以外での地域貢献も始まり、地域との繋がりがさらに広がった一年間でした。

H30 年度事業計画

① 新体制になり 2 年目を迎えますが、引き続き体制の維持に取り組んでいきます。

② ピアスの「就労定着支援事業」、なびぃの「自立生活援助事業」が新事業としてスタートし、オープナーでも東京都より「精神障害者就労定着連携促進事業」を受託します。さらにピアスは定員変更を行うなど、法人全体の事業を大きく変化させていく一年となるため、進捗を図りながら事業展開を着実に進めていきたいと思っています。

③ 雇用管理：引き続きコンサルタントを招き、導入から 3 年目となる人事考課（特にキャリアパス）を見直します。

④ 地域貢献：「おいしい時間」「ラボ・くにスタ」への配食の繋がりから出来てきた「顔の見える関係」をベースにしながら、より地域に密着した取り組みを推進したいと考えています。

ピアス

●就労移行支援事業

ピアスの 3 本柱である「トレーニング・プログラム・個別相談をより連動させて支援する」目標に対して、各職員がその意識を持って取り組むことができた 1 年でした。就職に関しては、昨年度末に就職者が続いたことで上半期は 2 名と少なかったものの、下半期に増えた結果、合計 13 名となりました。平均利用率は、目標を下回った上半期がありましたが、入所者数の増加や利用中断者の減少により下半期は徐々に上がり、通年では平均 24.6 名/日、82.2%と目標を若干下回る程度でした。また新規入所の受け入れにつながる見学者は 28 年度と同じようなペースで 66 名でした。30 年度は自立訓練と就労移行の一体的運営により質の高い就労支援を行い、コンスタントに就職を出していく工夫が必要だと考えています。その他、特別支援学校の直 B 型アセスメント、リワークの方の受入れ、大学や NHK 学園との就労体験での連携に取り組み、本体事業以外での活用に力を入れた 1 年でした。

●自立訓練（生活訓練）事業

29 年度の入所者数は、目標の 10 名入所よりも若干多くなっています。利用者層は、就労移行を目指して利用する人が 11 名、リワーク・休職後の転職に利用する人が 5 名、その他が 5 名、と就労移行移籍に向けての利用層が最も多い状況でした。一方で今年度に就労移行へ移籍したのは 3 名となり、移籍までの利用期間は長くなる傾向にあります。利用者層の広がりをふまえた上で、自身がステップアップを実感しやすいように、参加日数に応じてプログラムを段階的に設定したり、軽作業の種類を増やして利用者のモチベーションを上げるなどの工夫に取りかかり始めた 1 年でした。

H30 年度事業計画

① 就労支援の充実：定員の 50%以上の就労者、かつ半年間の継続率 90%を目指し、就労支援の質を高く保ちます。
② 経営の安定：就労移行 30→20 名・自立訓練 10→20 名に定員変更し、それぞれ独立型事業所へ移行します。
③ 生活訓練：現在の軽作業・ワークサンプルに加え、プログラムを通じて生活面への支援を充実させます。
④ 年度後半の就労定着支援事業開始を目指します。すでに行っている OB 会に加え、オープナーと連携を図ります。

オープナー

29 年度は、再度『ネットワーク』を意識し、年度当初よりハローワーク・職業センターとの意見交換会や現場の職員との話し合いを丁寧に行いました。また、「地域で役立つオープナー」を目指し、近隣の就労支援機関や医療機関などへ出前講座を行いました。出前先では、オープナーの役割、就職する上での職業準備性について重点的に伝え、各機関との関係構築を図りました。

新規相談の傾向としては、複数の障害・診断を抱えている方、未治療ではないが通院していない方、適切な教育を受けられなかった方、公共交通機関が使えない方などがおり、まず生活安定の必要性を理解してもらい、医療機関や社会資源に斡旋する支援が多かったです。年間就職者数は 32 名でしたが、一方で 28 年度から数えて就職年数 1 年未満での離職者が 9 名となりました。理由は、病気の理解不足からくる病状悪化が挙げられます。また、就職が決まってからオープナーに登録した方の信頼関係の構築を行いながらの定着支援を行う難しさを再認識した 1 年でもありました。

例年行っている支援機関向け研修では、近年の新規相談の傾向などから「発達障害と依存症」をテーマに取り上げたこと、当事者向けのセミナーでは当事者・企業担当者・支援者の意見交換と、オープナー登録者 59 名のアンケートから継続要因について発信するなど、新たな取り組みにもチャレンジでき、盛況のうちに終えることができました。

H30 年度事業計画　職員体制作りと新規事業を推進していきます。※目標値：就職者 30 人　職場実習 70 件

① 本体事業と新規事業を両立するために、新しいチーム作りのための共有と会議の効率化を図っていきます
② ピアスの新規事業である“就労定着支援事業”への連携を図ります
③ 職場定着のために本人・企業双方状況把握をこまめに行っていきます
④ 新規事業と中小企業応援連携事業を取り組み、生きたネットワークを創っていきます

棕櫚亭 Ⅰ

今年度はメンバー主導の行事がより増加しました。またステップアップして他施設へ移行したメンバーが 3 名、移行予定が 1 名と着実に力をつけて次の目標に向かって進んでいるメンバーが増えています。一方で、退院したばかりの方など今後の“第Ⅰのメンバー構成”を考慮して、作業やプログラムをより簡単な内容に変えていく必要性が出てきました。それをふまえて後期からは、より参加しやすい「庶務ユニット」など、新たな試みをスタートしました。

各プログラムの活動を振り返ると、スポーツプログラムは試合形式を無くしたこと、ウォーキングでは「短距離と長距離の“2 コース”」を作ったことで、それぞれより参加しやすく希望に沿ったものとなりました。

また、絵画教室では恒例の絵画展に加え、新たに「くにたち PARADA」に絵画展示で初参加したこと、市民を参加対象にした“絵画ワークショップ”で絵を描き、アフリカ音楽と太鼓を楽しむという新たな試みにも挑戦しました。作品展示では、福祉会館内の“喫茶わかば”での常設展示や、毎年開催される「福祉のつどい」での展示も好評です。

その他ピアス生活訓練と合同で月 1 回開催した「Life プログラム」も 2 年目を迎えて様々な内容を扱い、「生活に役立つ情報」を一緒に学ぶ機会となりました。

H30 年度事業計画

① なびぃとのスタッフ間の共有を深め、協力して新たなメンバー受入れ体制を作ります

② 棕櫚亭Ⅰの役割、作業等を引き続き検討し、利用者に合わせながら具体的活動を行っていきます

③ 地域との繋がりを引き続き積極的に活用し、外部に向けた企画をより推進します

なびぃ　個別支援（相談支援事業・個別給付事業）・地域活動支援センター事業Ⅰ型

今年度の支援稼働者数は 201 名（登録者全体含め総数 250 名）となり、これまでで最大の人数となりました。理由としては、新規相談の増加（前年度の 1.3 倍）、個別給付事業件数（特に計画相談支援事業）の増加（前年度の 1.4 倍）です。個別支援件数も増加し、前年度より 1,000 件以上増加した 9,114 件となりました。支援内容は同行・訪問・関係機関調整・ケア会議の伸びが大きくなっています。このことは、1 件自体のボリュームが大きくなっていること、さらには、なびぃだけでなく、関係機関と連携して支援をする傾向がより強くなっていることを示しています。

地活事業は、9 種類あるプログラムの中で、3 つ（和食の会・デイサービス・パソコン倶楽部）を＜卒業していくプログラム＞と位置づけ、利用者がステップをふみながら停滞することなく流れています。その他のプログラムは、それぞれの目的やペースに合わせて利用することで、相談支援を補完するものとなっています。

また、『当事者を支えるご家族に元気になってもらいたい』という目的で市民向けの家族講座を 2 回開催しました。1 回目は「障害のある方のお金について考える～経済的な自立に向けた具体的な生活設計の要点と公的支援～」、2 回目は「笑いヨガ～自分も家族も健康に」というテーマで、いずれも好評でした。また、今年度も東北支援のチャリティを目的とした地域でのフリマ出店を、利用者の方々の協力の元、実施しました。

新たな動きとしては、児童養護施設神の国寮さんと、家族講座やヨガ教室で協働することができました。

H30 年度事業計画

●個別相談支援（市相談支援事業・個別給付事業：計画相談支援・地域移行・自立生活援助・地域定着）

① 3 つの個別給付事業運営を支える事務的なしくみづくりをします・自立生活援助事業を年度内にスタートします

② 生活部門全体の方向性についての検討　⇒　合同職員会議などで横断的に検討していきます

③ 支援力の検証　⇒　事例検討を含めたスタッフ会議を隔月に開催します

●グループ支援（地域活動支援センター事業Ⅰ型）

① 現在のプログラムの検証と新しいプログラムの検討　⇒「介護の会」を試行します

② 安心や個別に配慮された場づくり　⇒　役割分担と安心への意識の再確認を行います

●地域貢献・地域連携

① 地域福祉の中心である自立支援協議会の活動を通した地域連携の力の向上

② 地域と協働での家族講座の企画

1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2018 年 9 月 5 日発行 SSKP 通巻 6973 号

平成 29 年度　会計報告

別紙4

財産目録
平成30年 3月31日 現在

（単位：円）

貸借対照表	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価格	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	施設・授産		運転資金として			240,157
普通預金	三井住友銀行 合計		運転資金として			214,644
	多摩信用金庫 合計		運転資金として			33,044,541
	東京みどり(JA) 合計		運転資金として			16,211,776
	小計					49,711,118
事業未収金			助成金(本部)			-
			ジョブコーチ(2・3月分)(本部)			288,000
			訓練等給付費(2・3月分)(ピアス)			13,113,769
			訓練等給付自己負担分(2・3月分)(ピアス)			238,724
			地域移行(なびい)			116,540
			計画相談作成費(なびい)			760,832
			配達売上・高齢者配食			707,300
			清掃事業			194,450
						-
	小計					15,419,615
未収金						-
	小計					-
未収補助金			国立市(なびい)			20,719,560
			国立市(棕櫚亭Ⅰ)			10,000,000
	小計					30,719,560
前払金						-
立替金						402,265
前払費用			ピアス第2賃貸保証金償却分			583,200
仮払金						-
流動資産合計						96,835,758
2 固定資産						
(1)基本財産						
土地	東京都国立市富士見台1丁目17番4		第2種社会福祉事業である就労移行支援事業所等に使用している	109,298,600		109,298,600
	東京都国立市大字谷保字御鉢塚4999-3及び5001-3		第2種社会福祉事業である地域活動支援センターに使用している	31,526,126		31,526,126
	小計					140,824,726
建物	東京都国立市富士見台1丁目17番4	平成8年度	第2種社会福祉事業である就労移行支援事業所等に使用している	145,808,600	68,767,907	77,040,693
	東京都国立市大字谷保字御鉢塚4999-3	平成20年度	第2種社会福祉事業である地域活動支援センターに使用している	20,607,738	8,959,218	11,648,520
	小計					88,689,213
基本財産合計						229,513,939
(2)その他の固定資産						
機械及び装置			第2種社会福祉事業である就労移行支援事業所等に使用している	13,770,160	13,710,631	59,529
車両運搬			第3種社会福祉事業である就労移行支援事業所等に使用している	1,293,000	52,146	1,240,854
器具及び備品			第2種社会福祉事業である就労移行支援事業所等に使用している	10,888,363	9,933,024	955,339
権利 電話施設設置負担金			第2種社会福祉事業である就労移行支援事業所等に使用している			77,984
修繕積立資産	東京みどり(JA)		将来における修繕のための積立			19,800,000
備品等購入積立資産	東京みどり(JA)		将来における備品購入のための積立			8,000,000
工賃変動積立資産	東京みどり(JA)		将来における工賃変動のための積立			357,633
設備整備積立資産	東京みどり(JA)		将来における設備整備のための積立			11,833,636
差入保証金			ピアス第2賃貸保証金			843,334
			ピアス第2賃貸保証金(新)			676,800
			なびい賃貸保証金			628,572
			差入保証金小計			2,148,706
その他の固定資産						-
就労移行支援事業所賃借保証金						-
その他の固定資産合計						44,473,681
固定資産合計						273,987,620
資産合計						370,823,378
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
1年以内返済予定設備資金借入金						-
1年以内返済予定長期運営資金借入金						1,000,000
事業未払金			当期材料仕入高未払金			860,573
			未払工賃・未払交通費			697,734
	小計					1,558,307
未払費用			職員給与未払金			2,726,288
その他の未払金						-
未払消費税			事業未払消費税			5,079,805
預り金			講師源泉			8,750
職員預り金						2,740,004
委託費預り金			労働局 返還金・預金利子			77
賞与引当金			常勤職員賞与引当金			8,340,192
流動負債合計						21,453,423
2 固定負債						
設備資金借入金			東京都福祉保健財団			-
長期運営借入金			東京都福祉保健財団			3,000,000
その他の固定負債			共済会退職給与引当金			-
固定負債合計						3,000,000
負債合計						24,453,423
差引純資産						346,369,955

平成30年3月31日現在の当法人の財産目録は上記の通りであります。

社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会　理事長 小林由美子　㊞

（記載上の留意事項）
・土地、建物が複数ある場合には科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
・科目を分けて記載した場合は小形欄を設けて「貸借対照表価額」欄と一致させる。
・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行なうため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については「使用目的等」欄の記載を要しない。
・「貸借対照表価額」欄は「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
・減価償却資産（有形固定資産に限る）について「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
またソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
・車両運搬具の○○には会社名と車種を記載すること。車両番号は任意記載とする。
・預金に関する口座番号は任意記載とする。

資金収支明細書

自 平成29年4月1日　至 平成30年3月31日

社会福祉法人 多摩桜摂幸協会　　（単位：円）

科目	拠点区分					
	合計	本部	ピアス	なびい	時摂幸Ⅰ	オーブナー
事業活動						
収入　就労支援事業収入	17,864,886	-	17,864,886	-	-	-
配食事業収入	15,714,536		15,714,536			
清掃事業収入	2,150,350		2,150,350			
事務事業収入	-		-			
障害福祉サービス等事業収入	199,906,270	6,404,000	100,182,210	25,142,947	19,866,113	48,311,000
自立支援給付費収入	88,521,332	-	84,387,165	4,134,167	-	-
訓練等給付費収入	84,844,605		84,387,165	457,440		
サービス利用計画作成費収入	3,676,727			3,676,727		
利用者負担金収入	2,052,638	-	1,862,045	202,500	188,113	-
利用者負担金収入	1,159,165		962,085	107,300	89,780	
特定費用等利用者負担金収入	893,493		899,960	95,200	98,333	
補助金事業収入	-					
受託事業収入	94,619,280	5,500,000	324,000	20,808,280	19,678,000	48,311,000
その他の事業収入	14,713,000	904,000	13,809,000			
経常経費寄付金収入	847,384	847,384				
その他の収入	1,233,000	1,233,000				
受取利息配当金収入	740	410	259	20	29	22
その他のサービス活動外による収入	1,192,542	1,048,782	134,160	-	10,000	-
雑収入	1,192,542	1,048,782	134,160	-	10,000	-
雑収入	1,191,442	1,047,282	134,160		10,000	
雑収入（8%課税）	1,500	1,500				
事業活動収入計	221,045,222	9,533,576	118,181,515	25,142,967	19,876,142	48,311,022
支出　人件費支出	144,752,694	5,920,835	53,416,361	23,264,219	18,073,754	44,077,525
役員報酬支出	165,941	165,941				
職員給料支出	85,365,737	2,349,780	25,280,821	9,741,392	4,950,100	23,043,644
職員賞手当支出	35,533,903	1,013,965	13,828,445	5,071,674	2,551,510	13,068,309
住宅手当	470,400		84,000	84,000	84,000	218,400
扶養手当	206,000		194,000	12,000		
管理職手当	1,440,000		720,000			720,000
調整手当	11,582			11,582		
通勤手当	2,335,974	94,808	844,992	213,080	375,750	807,344
期末手当	23,440,973	772,357	9,040,733	3,640,177	1,395,760	8,591,946
役職手当	2,493,624		943,452	395,172	240,000	915,000
超過勤務手当	280,710		27,378	2,513		250,819
資格手当	1,587,287	50,400	681,487	217,000	168,000	470,400
処遇改善手当	3,267,343	96,400	1,292,403	486,140	288,000	1,094,400
非常勤職員給与支出	26,750,373	1,815,369	8,183,620	5,738,029	8,434,664	2,578,671
退職給付支出	-					
法定福利費支出	16,936,740	575,780	6,123,475	2,713,124	2,137,460	5,386,901
事業費支出	9,422,116	1,900,519	6,082,809	525,129	877,139	36,720
保健衛生費支出	188,132		139,820		48,312	
消耗器具備品費支出	622,518	222,120	272,468	72,024	19,186	36,720
保険料支出	483,262		203,832	195,630	83,800	
教育指導費支出	812,494		291,390	257,475	263,629	
利用者交通費支出	3,152,346		2,932,453		219,893	
利用者給食費支出	2,215,000		2,215,000			
雇用助成金支出	1,678,399	1,678,399				
雑支出	269,965		27,648		242,317	
事務費支出	39,521,935	12,731,936	14,052,316	4,389,591	1,759,226	6,608,866
福利厚生費支出	2,480,457	1,057,544	947,394	171,317	215,332	88,870
旅費交通費支出	727,415	154,666	111,411	31,796	13,110	416,432
研修研究費支出	1,086,671	827,546	121,840	86,000	22,506	28,777
事務消耗品費支出	1,810,547	383,853	812,551	77,068	169,997	367,078
印刷製本費支出	802,476	110,683	265,119	66,587	54,679	305,408
水光熱費支出	3,620,403		2,633,885	292,674	218,230	475,614
燃料費支出	210,222		210,222			
修繕費支出	8,601,768	6,573,688	23,780		4,320	
通信運搬費支出	1,648,940	41,529	518,401	427,778	188,304	473,929
会議費支出	472,407	244,274				228,133
広報費支出	-					
業務委託費支出	711,009	246,590	308,372	13,377	54,000	90,720
手数料支出	993,551	78,199	850,306	38,616	23,134	3,296
保険料支出	308,470		265,170	14,480	28,820	
賃借料支出	3,252,420	561,564	1,478,312	352,977	146,343	713,224
土地・建物賃借料支出	6,380,380		4,400,380	1,980,000		
租税公課支出	4,742,093	160,430	9,450	608,817	573,931	3,391,465
保守料支出	1,168,884	34,560	947,700	134,784	25,920	25,920
渉外費支出	324,736	324,736				
食料費支出	-					
諸会費支出	264,920	30,000	139,000	75,320	20,600	
解雇費支出	673,750	673,750				
雑支出	1,239,366	1,228,323	11,043			
就労支援事業支出	19,880,209	-	19,880,209	-	-	-
就労支援事業販売原価支出	13,353,148	-	13,353,148	-	-	-
就労支援事業製造原価支出	13,353,148		13,353,148			
就労支援事業販管費支出	6,527,061	-	6,527,061	-	-	-
配食事業支出	6,444,739		6,444,739			
清掃事業支出	82,322		82,322			
事業活動支出計	213,576,954	20,553,290	93,431,495	28,158,939	20,710,119	50,723,111
事業活動資金収支差額	7,468,268	-11,019,714	24,750,020	-3,015,972	-833,977	-2,412,089
施設整備等						
収入	1,459,100	359,100	1,100,000			
施設整備等収入計	1,459,100	359,100	1,100,000	-	-	-
支出	3,277,595	1,859,100	1,183,000	110,000	125,495	
施設整備等支出計	3,277,595	1,859,100	1,183,000	110,000	125,495	-
施設整備等資金収支差額	-1,818,495	-1,500,000	-83,000	-110,000	-125,495	-
その他の活動による収支						
収入　取崩収入	5,200,000	5,200,000				
事業区分間繰入金収入	2,412,089					2,412,089
拠点区分間繰入金収入	24,085,444	20,000,000		3,125,972	959,472	
その他の活動収入計	31,697,533	25,200,000	-	3,125,972	959,472	2,412,089
支出　長期運営資金借入金元金償還支出	1,000,000	1,000,000	-	-	-	-
積立資産支出	5,000,000	5,000,000	-	-	-	-
修繕積立資産支出	3,000,000	3,000,000				
備品等購入積立資産支出	1,000,000	1,000,000				
設備等整備積立資産支出	1,000,000	1,000,000				
事業区分間繰入金支出	2,412,089	2,412,089				
拠点区分間繰入金支出	24,085,444	4,085,444	20,000,000			
その他の活動による支出	676,800		676,800			
その他の活動支出計	33,174,333	12,497,533	20,676,800	-	-	-
その他の活動資金収支差額	-1,476,800	12,702,467	-20,676,800	3,125,972	959,472	2,412,089
予備費支出	-					
当期資金収支差額合計	4,172,973	182,753	3,990,220	-	-	-
前期末支払資金残高	80,549,554	32,032,457	48,517,097			
当期末支払資金残高	84,722,527	32,215,210	52,507,317	-	-	-

事業活動計算書

自 平成29年4月1日　至 平成30年3月31日

社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会　（単位：円）

科目		拠点区分					
		合計	本部	ピアス	なびい	棕櫚亭Ⅰ	オープナー
サービス活動増減							
収益	就労支援事業収益	17,864,886	-	17,864,886	-	-	-
	配食事業収益	15,714,536		15,714,536			
	個別事業収益	-					
	清掃事業収益	2,150,350		2,150,350			
	事務事業収益	-					
	障害福祉サービス等事業収益	199,906,270	6,404,000	100,182,210	25,142,947	19,896,113	48,311,000
	自立支援給付費収益	88,521,332	-	84,387,165	4,134,167	-	-
	訓練等給付費収益	84,844,605		84,387,165	457,440		
	サービス利用計画作成費収益	3,676,727			3,676,727		
	利用者負担金収益	2,052,658	-	1,662,045	202,500	188,113	-
	利用者負担金収益	1,159,165		962,085	107,300	89,780	
	特定費用等利用者負担金収益	893,493		699,960	95,200	98,333	
	補助金事業収益	-					
	受託事業収益	94,819,280	5,500,000	324,000	20,806,280	19,678,000	48,311,000
	その他の事業収益	14,713,000	904,000	13,809,000			
	経常経費寄付金収益	847,384	847,384				
	引当金戻入収益	1,233,000	1,233,000	-	-	-	-
	その他の引当金戻入収益	1,233,000	1,233,000				
サービス活動収益計		219,851,540	8,484,384	118,047,096	25,142,947	19,896,113	48,311,000
費用	人件費	136,983,264	5,196,945	50,470,751	22,121,909	17,462,804	41,740,855
	役員報酬	165,941	165,941				
	職員給料	65,365,737	2,348,780	25,280,821	9,741,392	4,950,100	23,043,644
	職員諸手当	27,764,473	280,075	10,882,635	3,929,364	1,940,560	10,731,639
	住宅手当	470,400		84,000	84,000	84,000	218,400
	扶養手当	208,000		194,000	12,000		
	管理職手当	1,440,000		720,000			720,000
	調整手当	11,592			11,592		
	通勤手当	2,335,974	94,808	844,992	213,080	375,750	807,344
	期末手当	15,671,543	38,467	6,095,123	2,497,867	784,810	6,255,276
	役職手当	2,493,624		943,452	385,172	240,000	915,000
	超過勤務手当	280,710		27,378	2,513		250,819
	資格手当	1,587,267	50,400	681,467	217,000	168,000	470,400
	処遇改善手当	3,267,343	96,400	1,292,403	486,140	288,000	1,094,400
	非常勤職員給与	26,750,273	1,815,369	8,183,620	5,738,029	8,434,684	2,578,671
	法定福利費	18,938,740	575,780	6,123,475	2,713,124	2,137,460	5,388,901
	事業費	9,394,468	1,890,519	6,054,961	525,129	877,139	36,720
	保健衛生費	188,132		139,820		48,312	
	消耗器具備品費	622,518	222,120	272,486	72,024	19,188	36,720
	保険料	483,282		203,832	195,630	83,800	
	教育指導費	812,484		291,390	257,475	263,629	
	利用者交通費	3,152,346		2,932,453		219,893	
	利用者給食費	2,215,000		2,215,000			
	雇用助成金	1,678,399	1,678,399				
	雑費	242,317				242,317	
	事務費	39,521,835	12,731,936	14,052,318	4,389,591	1,759,226	6,608,866
	福利厚生	2,480,457	1,057,944	947,394	171,317	215,332	88,670
	旅費交通費	727,415	154,666	111,411	31,786	13,110	416,432
	研修研究費	1,086,671	827,548	121,840	88,000	22,506	28,777
	事務消耗品費	1,810,547	383,853	812,551	77,068	189,961	367,078
	印刷製本費	802,476	110,683	265,119	66,587	54,679	305,408
	水光熱費	3,620,403		2,633,885	292,674	218,230	475,614
	燃料費	210,222		210,222			
	修繕費	6,601,788	6,573,688	23,780		4,320	
	通信運搬費	1,649,940	41,528	518,401	427,778	188,304	473,929
	会議費	472,407	244,274				228,133
	業務委託費	711,059	246,590	306,372	13,377	54,000	90,720
	手数料	993,551	78,199	850,306	38,616	23,134	3,296
	保険料	308,470		265,170	14,480	28,820	
	賃借料	3,252,429	561,364	1,478,312	352,977	146,343	713,224
	土地・建物賃借料	6,380,380		4,400,380	1,980,000		
	租税公課	4,742,093	160,430	9,450	608,817	573,931	3,391,465
	保守料	1,188,884	34,560	947,700	134,784	25,920	25,920
	渉外費	324,736	324,736				
	諸会費	264,920	30,000	139,000	75,320	20,600	
	負料費	-					
	給食費	673,750	673,750				
	雑費	1,239,366	1,228,323	11,043			
	就労支援事業費用	19,907,857	-	19,907,857	-	-	-
	就労支援事業販売原価	13,353,148	-	13,353,148	-	-	-
	当期就労支援事業製造原価	13,353,148		13,353,148			
	就労支援事業販管費	6,554,709		6,554,709			
	減価償却費	4,913,200	4,747,331	42,228	109,669	13,972	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-2,690,580	-2,690,580				
	引当金繰入費用	8,340,192	1,377,540	2,954,467	766,175	896,550	2,345,460
	賞与引当金繰入費用	8,340,192	1,377,540	2,954,467	766,175	896,550	2,345,460
サービス活動費用計		219,370,336	23,253,691	93,482,580	27,892,473	21,009,691	50,731,901
サービス活動増減差額		2,481,204	-14,769,307	24,564,516	-2,749,526	-1,113,578	-2,420,901
サービス活動外増減							
収益	受取利息配当金収益	740	410	259	20	29	22
	その他のサービス活動外収益	1,192,942	1,046,782	134,160	-	10,000	-
	雑収益	1,192,942	1,046,782	134,160	-	10,000	-
	雑収益	1,191,442	1,047,282	134,160		10,000	
	札収入(8%課税)	1,500	1,500				
サービス活動外収益計		1,193,682	1,046,192	134,419	20	10,029	22
費用		-					
サービス活動外費用計		-					
サービス活動外増減差額		1,193,682	1,046,192	134,419	20	10,029	22
経常増減差額		4,674,886	-13,720,115	24,698,935	-2,749,506	-1,103,549	-2,420,879
特別増減							
収益	設備等補助金収益	1,459,100	359,100	1,100,000			
	その他の特別収益	-					
	事業区分間繰入金収益	2,412,089					2,412,089
	拠点区分間繰入金収益	24,085,444	20,000,000		3,125,972	959,472	
特別収益計		27,956,633	20,359,100	1,100,000	3,125,972	959,472	2,412,089
費用	固定資産売却損・処分損	-					
	国庫補助金等特別積立金積立額	-					
	その他の特別損失	2,000,000		2,000,000			
	事業区分間繰入金費用	2,412,089	2,412,089				
	拠点区分間繰入金費用	24,085,444	4,085,444	20,000,000			
特別費用計		28,497,533	6,497,533	22,000,000	-	-	-
特別増減差額		-540,900	13,861,567	-20,900,000	3,125,972	959,472	2,412,089
当期活動増減差額		4,133,986	141,452	3,798,935	376,466	-114,077	-8,790
繰越活動増減差額							
	前期繰越活動増減差額	85,192,448	54,913,020	35,587,124	-512,191	-2,458,836	-2,336,669
	当期末繰越活動増減差額	89,326,434	55,054,472	39,386,059	-135,725	-2,632,913	-2,345,459
	基本金取崩額	-					
	その他の積立金取崩額	5,200,000	5,200,000	-	-	-	-
	修繕積立金取崩額	5,200,000	5,200,000				
	その他の積立金積立額	5,000,000	5,000,000	-	-	-	-
	修繕積立金積立額	3,000,000	3,000,000				
	備品等購入積立金積立額	1,000,000	1,000,000				
	設備等整備積立金積立額	1,000,000	1,000,000				
次期繰越活動増減差額		89,526,434	55,254,472	39,386,059	-135,725	-2,632,913	-2,345,459

平成 30 年 6 月 23 日

多摩棕櫚亭協会　活動報告会＆講演会を行いました

棕櫚亭が日頃お世話になっている関係者・地域の皆様をお招きし、活動報告会＆講演会を開催しました。当日は 60 名以上の方にご参加いただき、会場であるピアスの 2 階は満員となりました。ご参加くださった皆様には厚くお礼申し上げます。今後とも、皆様の変わらずのご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

第 1 部の**「多摩棕櫚亭協会　活動報告会」**では、法人本部及び各施設から、最近の活動内容をご報告させていただきました。また、平成 29 年度活動及び会計報告・平成 30 年度事業計画、最近の棕櫚亭の取り組みなどの資料を、冊子にしてお配りしました。

第 2 部の講演会では、**「3・11 福島の実情を知る　～報道されない被災地の現状～」**と題し、高瀬　芳子氏（福島県大熊町出身　スクールソーシャルワーカー）と、松本　喜一氏（福島県郡山市在住　福島県社会福祉士会事務局長　元青木病院看護師/PSW　東日本国際大学健康福祉学部教授）から、福島の現状やお二人の取り組みについてお話を伺いました。

高瀬さんからは、原発事故が起こり、十分な情報もないまま避難を迫られた経緯を、ご自分の詳細な動きと大熊町の住民の状況も交え、貴重な写真と共に真に迫る語りで話していただきました。帰宅困難地区の荒れ果てた光景は、インターネット上の写真や映像を通じていくらでも見ることはできますが、今回高瀬さんの生の体験や言葉を通し、当時の緊迫した様子や現在まで続く住民の苦しみを知ったことで、現地の情景を鮮烈に感じさせられました。

一方、松本さんからは、客観的なデータや考察資料に基づき、当時の支援者の動きや今後の課題をお話いただきました。災害時の話のみに留まらず、根本的な福祉、ソーシャルワークや地域の在り様を改めて考えさせる内容であり、大きな宿題を貰ったと感じます。また、地域の福祉避難所でもある棕櫚亭として何ができるだろうかと、講演後に職員間で議論が盛り上がっておりました。

この講演会は、棕櫚亭が行う「社会福祉法人として地域・社会に何が出来るのか？」を考える取り組みの一つとして企画しましたが、会場にいた一人ひとりの胸に残ったものを、各自がコミュニティーに持ち帰り、波及するきっかけとなれたのであれば幸いです。（　ピアス　尾崎　奏恵　）

平成 30 年度賛助会費　お振込み用紙同封のお知らせ

賛助会員の皆様には、いつもご支援賜り厚くお礼申し上げます。

平成 30 年度賛助会費お振込み用紙を同封いたしました。個人会員様 2000 円、団体会員様 5000 円からにて、引き続き変わらぬご支援を頂けましたら幸いです。何卒よろしくお願いいたします。

賛助会費払い込みのゆうちょ銀行口座番号は下記になります。

口座名義　（社福）多摩棕櫚亭協会賛助会　00110-2-425269

各施設の予定＆お知らせ

法人本部

8/31　法人研修（虐待実例研修）及び、今年度第 1 回目の虐待防止・苦情受付委員会開催

9/6　新人職員を対象とした天野前理事長による「天野ゼミ」第 3 回目

なびぃ

通常通りプログラム等行います。

詳しくはなびぃ通信８・９月号をご覧ください

（棕櫚亭ホームページからもご覧いただけます）

オープナー

8/30　精神障害者就労定着支援連絡会事業の第 1 回連絡会「精神障害者とは何か　～企業が知りたい病気の基礎知識と応用」を開催します

9/25　東京しごと財団主催シンポジウム「精神障害者・発達障害者が安定して働くためには？」にて事例発表をします（川田＆働く当事者）

10/3　立川ハローワーク主催「雇用セミナー」に登壇します（山地）

11 月　東京しごと財団主催「障害者雇用実務講座」に講師派遣（森園）

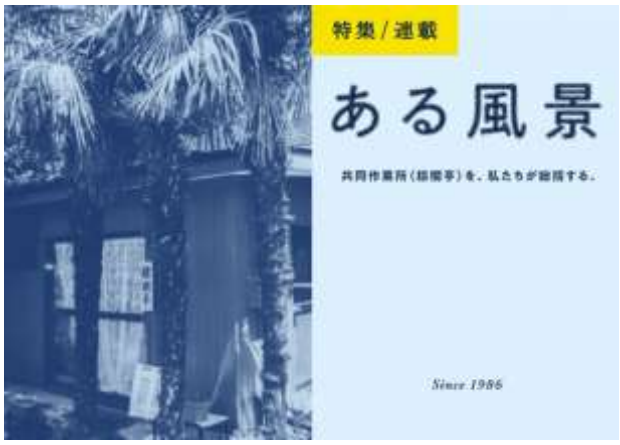
ピアス

8/20-31　明星大学より学生インターンシップ受け入れ

9・10 月　電機神奈川福祉センターより職員の体験・研修受け入れ予定

10 月　家族向けの説明会・講演会を予定しています

11/1　東京 YMCA 医療福祉専門学校 OT 科で、メンバーとスタッフが講演する予定です



★棕櫚亭ホームページにて新企画/連載を始めました。

「ある風景　～共同作業所棕櫚亭を、私たちが総括する。」と題し、概ね 3 週間間隔での投稿を予定しています。

是非ご一読ください。

棕櫚亭Ⅰ

9/8・9　福祉のつどい（@くにたち福祉会館）に絵画の出展をします

9/28　昭和記念公園にて恒例の BBQ！

10/21　ふれあいスポーツのつどいに参加します

残暑お見舞い申し上げます

【編集後記】暦上では秋のはずなのですが、残暑どころか暑中だと勘違いしてしまいそうな日々です…。しかし毎日側を通る栗の木の実が着々と大きくなっていくのを見ながら、必ず秋は来るのだと信じ、体に鞭打っております。

障害者雇用水増しの件では、先日は東京新聞の取材が棕櫚亭に入りました。今後の動向が気になるところです…。（尾崎）

社会福祉法人
多摩棕櫚亭協会

ウェブサイトにて、
最新の情報をお届けしています。
『棕櫚亭』で検索！　*www.shuro.jp*

【編集】国立市富士見台 1－17－4
社会福祉法人　多摩棕櫚亭協会
はれのちくもり編集委員会
Tel　042-575-5911
【発行】特定非営利活動法人　障害者団体定期刊行物協会
〒157-0072 世田谷区祖師谷 3-1-17-102
Tel　03-6277-9611
【定価】100 円